弊社製品 PC Time Tracer における脆弱性対応の報告

公開日　2025 年 5 月 30 日
更新日　2025 年 6 月 3 日
京葉システム株式会社

■概要

PC Time Tracer のクライアントモジュールに脆弱性が存在することが判明しました。
この脆弱性を悪用された場合、悪意ある第三者の攻撃により、DLL インジェクションが実行されてしまう危険性があります。

CVSS（共通脆弱性評価システム）3.0 にて 脆弱性総合スコア　7.3（重要レベル）
/AV:L/AC:L/PR:L/UI:R/S:U/C:H/I:H/A:H/BS:7.3

■該当製品の確認方法

影響を受ける製品は以下の製品です。

製品名称：PC Time Tracer　　対象バージョン：バージョン 5.2 未満の全バージョン

■脆弱性の説明及びもたらす脅威

一般ユーザ権限で書き込み可能なフォルダにインストールした場合、悪意ある第三者の攻撃により、本来読み込むべきでない細工された DLL を読み込む危険性がありました。

■対策方法

バージョン 5.2 未満の製品を利用されているお客様は、バージョン 5.2 以降に更新してください。

バージョン 4 以前の製品は、一度製品をアンインストールしてから対策版製品をインストールしてください。バージョン 5 以降の製品は対策版製品をそのまま、再インストールしてください。

■回避策

この脆弱性は、一般ユーザ権限で書き込み不能なフォルダ（Program Files 等）にインストールすることで回避が可能です。

■関連情報案件名

案件名　　PC Time Tracer における不適切なファイルアクセス権設定の脆弱性

取扱番号　　JVN#05562338

■謝辞

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社　ルスラン　サイフィエフ様、川田　柾浩様よりこの問題をご報告いただきした。

■連絡先

本件に関するお問い合わせは、こちらまでお願いいたします。

ソフトウェア開発部　脆弱性連絡窓口　psirt@keiyo-system.co.jp